みつかる。
つながる。
よくなっていく。

２０２５年10月１日

幼保連携型認定こども園　西神戸 YMCA 保育園 10 月えんだより

10 月聖句：「あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです。」

＜ペトロの手紙Ⅰ4:10＞

2025 年度も上半期が終わり、暦の上では秋です。この数年、本当に暑さが厳しい日々が続いているので、少しでも四季を感じることができる気候になればと思っていたところ、ようやく朝晩は過ごしやすくなってきました。外に出る機会が少なかった子ども達も 9 月後半からはすこしずつ外に出ています。これから思い切り、身体一杯使って遊んでほしいと願っています。

さて、今月の聖句の書き手とされるペトロがこの手紙を送った相手の人たちは、その当時、大変な困難に直面していました。ローマ帝国からの迫害、まわりの人たちに理解されず、また仲間同士の対立等、辛い困難が山積みとなり苦しんでいたとのことです。そのような状況の中でペトロは、「あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです」と記します。そして、「その賜物を生かして互いに仕えなさい」と言われました。この賜物という言葉は英語の聖書では「ギフト」と訳されています。神さまが私たちにお与えくださる素晴らしい贈り物であり、その中身は一人ひとり違うけれども神さまがお与えくださっている無償の愛のことです。そしてそれは不安におそわれ、小さくされた人たちそれぞれに、すでに神さまから与えられており、そのかけがいのない恵みを信じてそれを生かすようにと言われています。皆、それぞれに等しく、すでに与えられているということをしっかりと意識しながら、一日一日の歩みを神様にゆだね、一生懸命に育みを続けていきたいと願っています。10 月からの下半期も、子どもたちの成長をともに喜び、ともに未来を創る子どもたちの育ちを支えていきます。そして、イエス・キリストの愛と奉仕の精神に基づき、一人ひとりのいのちが輝く平和な社会の実現を目指します。

10 月	乳児（0,1,2 歳児）	幼児（3,4,5 歳児）
月主題	たのしいね／やりたいな	いっしょに／輝いて
月の願い	・神さまがくださった心と体、家族、友だち一人ひとりを大切に思い、感謝する。 ・歌ったり、踊ったり、作ったり、描いたりなど表現する楽しさをひとりで、または友だちや保育者と一緒に味わう。 ・季節の変化を感じながら、戸外で過ごす心地よさを味わうとともに、室内でじっくり取り組むことを楽しむ。	・神さまが一人ひとりを愛し、それぞれに違う賜物をくださっていることに気づき、互いを認めあえるように祈りながら過ごす。 ・一人ひとりの賜物が生かされ合わさると、とてもおもしろくなることや心強くなることを感じる。 ・気持ちのよい気候の中、体を動かし、戸外で遊ぶことを楽しむ。
讃美歌	ちから/わかちあおう	ちから/わかちあおう